

感染症管理センター

1. 概要

感染防止対策加算の算定要件を満たし、手厚い診療報酬点数を得て2年目となった。報酬を受ける当院の責務は地域における院内感染対策レベルの向上と捉え、年に4回以上の合同カンファレンスを開催し相互施設の訪問評価を実施するなどして貢献している。院内ではサーベイランス活動、教育活動を継続するほか、『院内感染対策マニュアル』や『抗菌薬使用ガイドライン』の改訂作業を進めた。これらは平成26（2014）年の発行を目指している。

4月から新型インフルエンザ等感染症特別措置法が施行開始となり、厚生労働省や愛知県がそれぞれ対策行動計画を発表した。これを受け豊橋市医師会と豊橋市保健所が豊橋市新型インフルエンザ等医療対策委員会を設立し、『豊橋市新型インフルエンザ等対策行動計画』が作成された。当センターのスタッフも委員会・専門部会に招聘され、対策行動計画の作成などに貢献した。

（センター長 権田 秀雄）

全数報告

（件）

類型	疾患名	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
二類	結核	29	62	42	42
三類	細菌性赤痢				1
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1		
	パラチフス	1			
四類	つつが虫病	1	1		
	マラリア	1			
	レジオネラ症	1	4	2	
五類	急性脳炎	2	1		
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		
	後天性免疫不全症候群		1	4	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	2			
	梅毒		1		1
	破傷風			1	
	風しん	6	1		
麻しん	2		1		

小児科定点報告

(件)

	疾患名	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
週報	RSウイルス	108	118	106	-
	咽頭結膜熱	0	2	0	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	17	16	-
	感染性胃腸炎	257	435	382	-
	水痘	16	17	27	-
	手足口病	16	2	42	-
	伝染性紅斑	0	1	0	-
	突発性発疹	3	6	6	-
	百日咳	4	2	1	-
	ヘルパンギーナ	14	5	5	-
	流行性耳下腺炎	4	0	1	-

基幹定点報告

(件)

	疾患名	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
週報	細菌性髄膜炎	7	3	10	-
	無菌性髄膜炎	1	4	12	-
	マイコプラズマ肺炎	185	465	254	-
	クラミジア肺炎	0	1	0	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	-
月報	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	196	204	282	-
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	-
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	1	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	-

インフルエンザ定点報告

(件)

	疾患名	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
週報	インフルエンザ	526	768	351	-

インフルエンザによる入院患者報告

(人)

	疾患名	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
週報	インフルエンザ(入院患者)	83	115	-	-

職員の感染曝露

(件)

	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
針刺し・切創(EPI-Net A)	48	52	47	35
皮膚・粘膜汚染(EPI-Net B)	12	5	9	7
院内結核曝露	6	7	3	7

職員健康外来

(人)

	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
延べ受診者数	199	138	111	